



お客さまと一緒に 豊かな未来を築いて 生涯喜んでいただくため 常に挑戦し続ける

株式会社エネサンスホールディングス
代表取締役社長
岡田卓也氏

(おかだ・たくや)
1960年生まれ。82年大阪市立大学経済学部卒業後、住友商事株式会社入社。合成樹脂部長、石油化学品部長、理事、アジア大洋州総支配人補佐、東アジア総代表補佐、韓国住友商事株式会社代表理事・社長等を歴任。2022年4月株式会社エネサンスホールディングスに就任。同年6月より現職。

何のために生きて働くのだろうか

子どもの頃、父が副業として書店に勤務していたことがあったからか、家には百科事典などが物心がついたときからあった気がします。中でも読んだのが、小学館の学習まんが「日本の歴史」のシリーズ。小学校低学年ぐらいでしょ

うか。歴史というよりも、その時々における人物がどう考えたのかに興味があつて、何度も読み返していました。

もつとも、外で遊ぶほうが好きでしたので、本が好きで仕方がないというわけでもなかったですけどね。小さいときはリトルリーグ、高校・大学ではバドミントンをやっております、バドミントンにはかな

り力を入れ、全日本の大学選手権に出場したりもしました。

社会人になってからは、いわゆる経営本を読むようになりましたね。会社に入ってから思ったのは、組織である程度の「長」になることで自分の思うことができる、ということだと思います。言い換えれば、夢を実現できるということで、経営に興味を持ったのです。

そんな中、たまたま立ち寄った書店で出会ったのが、あたらしまきみ新将命さんの『自分を高め会社を動かす99の鉄則』という本です。新さんは

外資系に長く勤め、社長業を職業としてずっと務めてこられた人物。この本には、部下の情熱に対する火の付け方などが書かれていました。理念やビジョンの大切さ、何のために生きて働くのか。私にと

って、それらを深く考えるきっかけをつくってくれ、今でもバイブルとして読み返しています。

ちなみに、新さんとは住友商事勤務時代にご縁があつて知り合い、個人的にも何度か食事を一緒にさせていただきました。残念ながら2年前にご逝去されましたが、非常に尊敬する方でした。

サラリーマン生活における私の「夢」は

私は2022年に当社の社長に就任しましたが、最も大切にしてい

いるのは「理念とビジョン」です。戦後、日本が焼け野原だった頃には人は食べるために働きました。ですが、生活が豊かになった今、何のために当社で働くのか。人と会社を磁石のように引きつけてくれるのが理念やビジョンです。当社はプロパンガスなどのエネルギー事業を中心に、さまざまな事業を手掛けていますが、理念の1番目に「エネルギー及び生活関連分野で安心と快適を提供する事によって顧客満足を実現する」とあります。お客さまと一緒に豊かな未来を築いて、生涯お客さまに喜んでいただくというのが、私たちの経営理念です。

新たなエネルギーの形を未来に向けて常に創造し続けていく。それを「エネルギー(Energy)」と「ルネッサンス(Renaissance)」という2つの言葉を組み合わせて、エネサンスという社名にしています。だから、私たちは挑戦を続けていかなければなりません。現在、社内で「MOVE[※]」というプロジェクトを立ち上げ、全

国からメンバーを集めて2030年に私たちのあるべき姿、ビジョンを策定しました。それが「新たな挑戦でライフイノベーションを起こす」というものです。「MOVE」は社員参加型のプロジェクトで、30年に中核を担うメンバーによって活動しています。22年にスタートしており、現在はバージョン4の段階に入り、ビジョンからバックキャストして具体的な事業案件の検討に入っているところなんです。ポトムアップ型であり、メンバーには当事者意識やオーナーシップが芽生えており、活動前後では個々人の成長を感じています。

「夢なき者に成功なし」——私が好きな言葉です。吉田松陰の言葉ですが、世の中には夢や理想があり、そのために計画があつて、それを実行していく。そして実行するから成功がある。そう考えると、夢が一番大事なのだと思います。自分自身が会社の中、あるいは人生の中で、どのような夢を打ち立てるのか。それが最初にあるべき

だと考えています。ですから、従業員の皆さんの生観や、何を思つて仕事をしているのかを知るために、1ON1の面談や、各販売会社への役員訪問などには多く時間を割くようにしています。エネサンスという会社が信頼され、かつチャレンジングなことをし続け、従業員がいきいきとする。そのうえで、入つてみたいと思われするような会社に少しでも近づけるようにすること。それが私のサラリーマン人生における夢なのかもしれません。

【談】



3月13日が誕生日の岡田社長だが、愛犬ララちゃんも同日の生まれ。そんなララちゃんとの休日の一コマ

岡田社長が働く意味を 考えるきっかけとなった一冊

『自分を高め会社を動かす 99の鉄則』

新将命 著 (PHP 研究所)

自分を高めれば会社も動かせるようになる——胆識のつけ方、人間関係の生かし方、問題意識の持ち方等、日本の「社長業」の草分けが豊富な経験をもとに、一歩抜きん出た企業人になる方法を説く。電子版あり。

※ MOVE=Make Our Vision Enessance